

BCP デジタルサイネージの導入

当社が運営管理するオフィスビルに、災害時に必要な情報を提供することを目的とした「BCP デジタルサイネージ（情報発信モニター）」を導入し、4月より運用を開始いたしました。

災害時には入居テナントと帰宅困難者に向け、NHK 緊急放送（災害情報・運行情報）や避難場所情報、避難経路の表示や災害備蓄品の配布情報、使用可能なトイレといった館内情報を放映すると共に、注意喚起など必要な館内放送も随時実施いたします。

ジェイアール東日本ビルディングは、今後もソフト面・ハード面あわせてお客さまへ「安全・安心」をご提供してまいります。

■設置個所と導入ビル

	可動式サイネージ	固定式サイネージ（※）
設置個所	災害時のみ指定の場所に設置	エントランス等に常時設置
導入ビル	メトロポリタンプラザビル JR 品川イーストビル JR 恵比寿ビル JR 南新宿ビル JR 神田万世橋ビル JR 新宿ミライナタワー2階	サピアタワー JR 新宿ミライナタワー5階

※ 固定式サイネージは、平常時にはニュース、交通情報、ビル案内等の情報発信を行います。